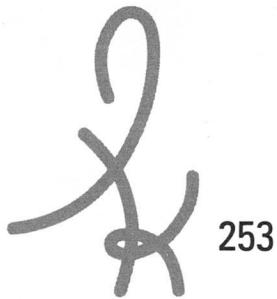


1996.
5.5

Ichikyo Junior Orchestra Concert

第21回定期演奏会



1996.5.5(日) 2時開演
市川市文化会館大ホール

主催 市川市教育委員会・市川交響楽団協会・千葉交響楽団協会

プロ グ ラ ム

演奏 市響ジュニアオーケストラ

指揮 山崎 滋

歌劇「アウリス」よりイフィゲニア序曲ブルック

幻想序曲「ロミオとジュリエット」.....チャイコフスキ

————— 休 憇 —————

交響曲第2番 作品43シベリウス

I. Allegretto

II. Andante ma rubato

III. Viva cissimo; Lento e saave

IV. Finale: Allegro moderato

全員合唱「こいのぼり」.....編曲 笹崎栄一

紹介



山崎 滋 <指揮>

東京生まれ。東京芸術大学指揮科にて、指揮を金子登・佐藤功太郎両氏に師事。又ピアノを村山信子、竹尾聰子、ヴァイオリンを山岡籍葎、スコア・リーディングをH=ピュイグ・ロジエ、チェンバロをD・ヘルマン各氏に師事。在学中より二期会オペラの合唱指揮、副指揮者として活動を始め、小澤征爾、若杉 弘氏等のアシスタントを務める。又、オペラ研究生スタジオの講師として、後進の指導にもあたる。

アマチュア団体とのつきあいも多く、東洋大学管弦楽団・東邦大学室内管弦楽団・市川交響楽団・同ジュニア・オーケストラ・中野区民交響楽団等の指揮者をつとめる。又、マタイ研究会管弦楽団・同合唱団を指揮してのCDバッハ「マタイ受難曲」全曲が発売され、注目を集めた。

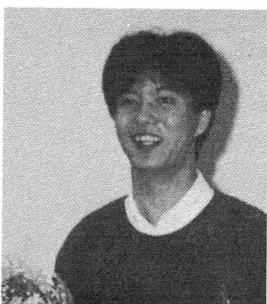
近年では、日本合唱協会でも指揮をとるなど、その活動は年々広がりを見せていく。

新国立劇場音楽専門委員を経て、現在、新国立劇場所属。



相原 美音 <弦楽器トレーナー>

日本大学芸術学部音楽学科卒業。同大学芸術研究所終了。ヴァイオリンを七沢八郎、ルイ・グレラー、片山治夫の各氏に、オーボエ及び室内楽を鈴木清三氏に、指揮法を山岡重信氏に師事。1978年、習志野少年少女オーケストラのコンサートマスターとしてウィーン青少年音楽祭に参加し4位入賞。ムジークフェラインザールにて特別演奏を行う。1980年、習志野市長賞音楽賞を受賞。1985年、黒沼ユリ子氏と共に日本メキシコ親善コンサートを開催。両国間の幅広い文化交流が話題となる。1988年、北京市に於ける日中平和友好条約締結10周年記念演奏会にソリストとして招聘され絶賛を博す。現在は、室内楽を中心に多彩な演奏活動を行う一方、数多くのアマチュアオーケストラの指導育成にも精力的に携わっており、市響ジュニアをはじめ東邦大学室内管弦楽団、船橋市立小栗原小学校、松戸市立第六中学校などのトレーナーをつとめている。



金谷直樹 <管楽器トレーナー>

昭和38年、船橋市生まれ。東京芸術大学付属高を経て、同大器楽科に入学、東京文化会館推薦音楽会、昭和63年管弦打楽器コンクールに入選。ホルンを山本真、守山光三、千葉馨の各氏に師事。室内楽を山本正治氏に師事。安宅賞受賞、現在、座間市に在住、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京ウルトラホルニスツで活躍中。

曲 目 紹 介

歌劇「アウリスのイフィゲニア」より イフィゲニア序曲 グルック

この歌劇の内容は、ギリシア神話の“トロイア戦役”に基づいています。

トロイアに敵対していたギリシア軍の総大将アガメムノンが、獵をした際、月の女神アルテミスに捧げてあった牡鹿を殺してしまったため、アルテミスの怒りに触れてしまいます。予言者カルカスの占いによって、怒りを静めるために、アガメムノンの娘、イフィゲニアが生贊として捧げられることになりました。しかし、女神はイフィゲニアを不懲りに思い、自分の神殿の女祭司として仕えさせるという物語です。

序曲では、娘を生贊に捧げる父アガメムノンの苦しみや、イフィゲニアの清純さなど表すメロディが数多く登場します。

幻想序曲〈ロミオとジュリエット〉

チャイコフスキイ

“ロミオとジュリエット”は、モンターギュ家、キャピュレット家の家同士の争いにまきこまれたロミオとジュリエットの悲しい結末のラブストーリーです。

この物語に基づいた幻想序曲“ロミオとジュリエット”は、クラリネットを中心とした宗教的な序奏から始まります。弦楽器の激しいメロディーと管楽器のするどいスタッカートで表わされる、両家の争い、そしてヴィオラ、木管などが二人の愛のメロディーを奏でます。愛のメロディーで安心する間もなく、両家の争いを示す曲は激しさを増してゆき、悲しい結末の通り、最後は、ロミオとジュリエットの死曲は終わります。

この曲は、昨年夏の合宿中、メロディーが夢にててくる程練習を重ね、がんばりました。その成果をお伝えできれば幸いです。

交響曲第2番 作品43

シベリウス

交響曲「第二番」では、「第一番」にくらべて、よりはっきりと、シベリウスの個性がきざみこまれています。

この曲は、シベリウスの「田園交響曲」と評する人もいるが、それはこの交響曲が描写的であり、北欧フィンランドの特異な風土的感覺が強く示されているからです。他の楽曲も同様であるが、この曲も主題に北欧の民謡的な色彩が強く、それがこの曲を田園的に感じさせるゆえんなのでしょう。もとより、シベリウスは、民謡をそのまま用いることはなく、その樂趣の上に立って新たな創造を加えてゆくが、その音楽のあらゆる面に民謡の影響が強く見られます。

では、市響ジュニア版、この曲の聴きどころを紹介しましょう。

1 楽章 弦楽五部で表現する草原をゆらすフィンランドの風。そしてどんどん増してゆくスピード感。休符のとり方が独特なので、一度落ちたら二度とはもどれない弦の旋律はスリル満点です。

2 楽章 暗く静かにはじまり、縁の下の力持ちである低弦がピッチカート（弦を指ではじく奏法）でがんばります。中間部では、心にジーンとなる壮大なメロディが次々と登場します。特に、ファゴット、トランペット、フルートの solo は必聴です。最後の最後で弦楽器を泣かせる超ウルトラ速いパッセージも忘れてはいけません。

3 楽章 あせるな！ ずれるな！ おちるな！

語ることは何もありません。皆様をスリルとスピードの世界へとご案内いたします。

4 楽章 3 楽章から、アタッカー（楽章の間をとらない）で始まる4 楽章の冒頭は、聴き覚えのある方も多いと思います。

雄大で幅の広いメロディーはまさにシベリウスの世界。曲はしだいにしつついた雲囲気となりますが再び雄大に。またまた曲は落ちつきますが、今度は嵐の前の静けさです。同じメロディーが曲の終わりに向かって P から ff に変化して……Finish。管楽器の迫力（本当にすごいです。）と弦楽器の命を懸けたトレモロをお楽しみください。

以上4 楽章の構成でなる、市響ジュニア版、シベリウスの交響曲第二番。曲全体に流れるテーマ、北欧フィンランドの風を、皆様の心に少しでもお届けできれば……。

市響ジュニア、がんばります!!

市響ジュニアオーケストラメンバー

◎コンサートマスター
◎パートリーダー

バイオリン

◎山本 麻子
寺村 真紀
小室乃律恵
一樹 香歐
山縣 万里
中渡 良宏
竹内 甲
横田佐貴絵
○平野 ゆり
中屋 明乃
垂水 志帆
小室二美恵
平塚 美樹
清水 慈子
安原 直美
甲斐 豊明
亀井 玲子
工藤 旬葉
鈴木 淳子
福原 祥子
森本真由美
横田佐貴絵
松延 裕子
藤嶋 晶子
小川 京子

ビオラ

○伊東 淳子
亀山 佳恵
岩崎 良美
鈴木志のぶ
奈良林弘子
岩本 泰
柿沼 宏和
中渡 孝
竹内ひとみ
○中塚 純子
坂 菜々子
倉沢 由和
津田 佳典
奈良 彩子
南朝由美子
根岸 朋子
福原 耕二
横田 朝之
○橋 韶子
池田 智雄

池田 和正

鈴木 重則
八鍬 健
宮本 彰

フルート

○大山ひろみ
笛島由香里
篠原 梨恵
高橋 千裕
森 美紀子
大坂かおり
近藤 佳子
○大久保可奈
宇田川知子
桜井 華美
荒井 淳

クラリネット

○中屋 志保
鈴木 丈明
村上 明子
本名 大

廣崎 啓子

古田 真実
竹内 晃子
森山 香子
幡野 弥生

岩井万須美

川畑 賢一

トロンボーン

○新井本朋幸
松谷 聰美
杉野 伸一

ファゴット

○砂田 正樹
岩佐 雅美
斎藤こずえ

チューバ

渡辺 鉄雅

ホルン

○梶井 華子
古屋由美子
丸田 朗
富岡 美樹

パーカッション

○中台 里英
堀木 七重
青沼 静乃
富坂ちひろ
和田 英恵
稻川 えり

トランペット

○中野 豊
斎藤 奈美
谷内志歩子
竹内 良明
赤堀 美穂
吉田 讓
加地 光

役 員

代 表 新井本 朋幸

インスペクター 中野 豊、伊東 淳子、中屋 志保、笛島由香里、鈴木 丈明

涉 外 平野 ゆり、篠原 梨恵、竹内 晃子、堀木 七重、斎藤 奈美、小室二美恵

広 報 大山ひろみ、山本 麻子、森山 香子、梶井 華子、杉野 伸一、藤嶋 晶子

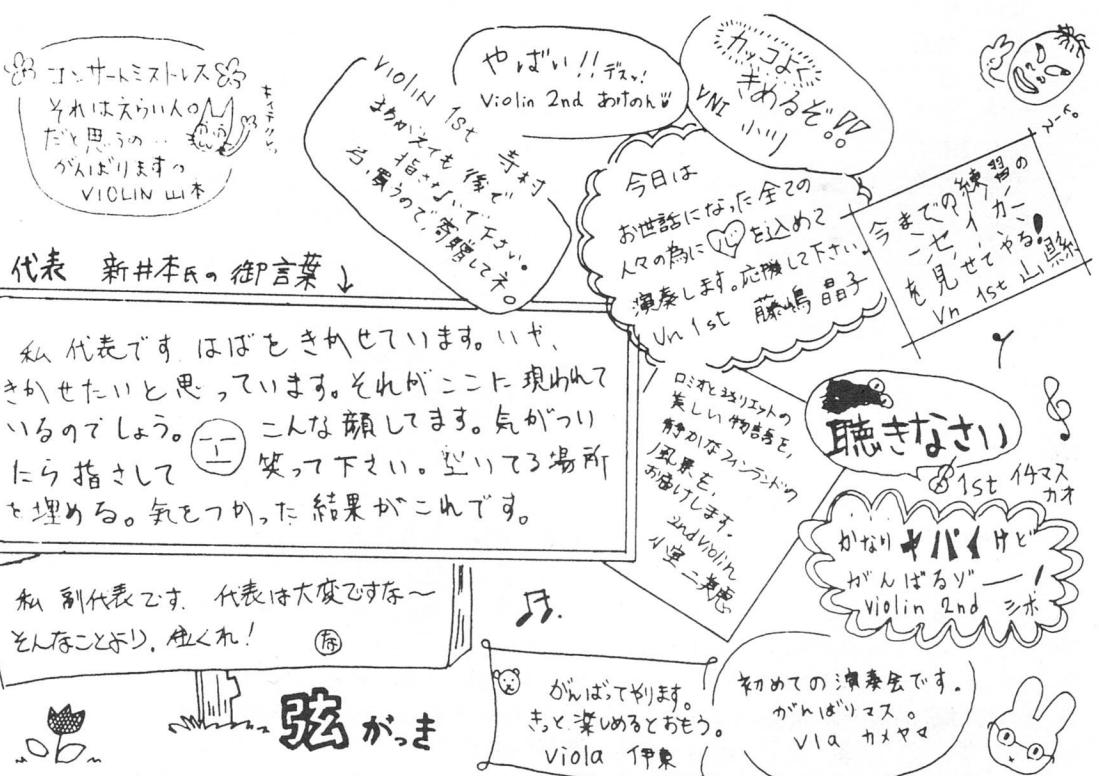
庶 務 大久保可奈、寺村 真紀

会 計 小室乃律恵、村上 明子、亀山 佳恵、高橋 千裕

楽 器 管 理 中台 里英

ライブラリアン 中塚 純子、青沼 静乃、橋 韶子

'95に行われたクリスマスコンサート
於 市川公民館





'95合宿での一コマ 於 岩井海岸